

調査研究活動実績

会派名 自由民主党

令和 5 年度の政務調査研究に関する主な活動の実績は次の通りである。

令和 5 年度は、新型コロナウイルス感染症の 5 類移行に伴い、国における過去最大の民間投資や 30 年ぶりの株価水準、インバウンド需要の目覚ましい回復などに象徴されるように、本県でも社会経済活動が徐々に活気を取り戻した一年となった。一方、不安定な国際情勢や円安等の影響により、エネルギーや食料品、資材などを中心に物価の上昇が続いていることを受け、我が会派は、国の施策動向を注視しながら、引き続いての新型コロナウイルス感染症対策と物価高騰対策等、県民生活と福祉の向上、そして地域産業を守り、成長を支えるための取組みについて調査と提案を続け、アフターコロナの県勢の V 字回復に向けた各種施策を後押ししてきた。

特に、観光分野では、連続テレビ小説「らんまん」や台湾との定期チャーター便の就航、3 年ぶりの外国客船の寄港などを追い風として、令和 5 年の県外観光客は過去最多の 472 万 2,000 人に達するなど、県経済を広範囲で底上げする結果となった。その他、関西圏との経済連携の強化や、新たな時代の潮流である「デジタル化」「グリーン化」「グローバル化」を先取りし、1 次産業から 3 次産業まで幅広く後押しする施策の充実について調査・提案を行った。

11 月には、国が「足元の物価高から国民生活を守るための対策」、「地方・中堅中小企業を含めた持続的な賃上げ」、「成長力の強化・高度化に資する国内投資促進」、「人口減少を乗り越え、変化を力にする社会変革」、「国民の安全・安心の確保」、の 5 つの柱から成る事業規模 37.4 兆円の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」を打ち出したことを踏まえて、物価高や人口減少等、不安定な社会経済情勢の中でも、柔軟に対応でき、持続的な発展を実現するための各産業の構造転換を後押しする施策の調査研究にも努めた。

一方、本県の足元では、急激な少子化・人口減少が続いており、一昨年、我が県の出生数は全国最少の 3,721 人、そして昨年は 3,380 人という衝撃的な結果となった。まさに非常事態ともいふべき状況であり、我が会派としても、少子化・人口減少対策を本県の最重要課題と認識し、女性活躍と地域への定着、出会い・結婚支援、不妊治療支援、周産期医療対策、産後ケアの充実など、幅広い視点から、「出生数の増加」に向けた調査研究を行った。

また、こうした少子化問題のように、あらゆる分野に影響する県政の諸課題を解決していくためには、各種施策の抜本強化や横断的な視点からの見直しが求められ、我が会

派としても、「総合戦略」、「産業振興計画」、「日本一の健康長寿県構想」など主要計画のバージョンアップに向けた議論を進めるとともに、「脱炭素社会推進アクションプラン」や「中山間地域再興ビジョン」など、本県の持続的発展に向けた、先送りできない諸課題へ対応する新たな計画の策定についても調査を進めた。

更に、我が会派は、「県政は県民のもの」との原点に立ち、現下における急激な時代の変化の中で、県民満足度の向上を図っていくためには、県政に対する県民の生の声を聴取すると共に、意見交換を通じた課題の発見と県政への反映が重要と考え、例えば、食品衛生法改正に伴う自宅での漬物製造業の営業許可取得に関する勉強会（現地視察）や、四万十市における、介護・福祉事業者の方々、子育て世代の方々、1次産業の方々などとの対話集会を実施するなど、地域及び生活や産業の現場に入り、それぞれの意見交換会を実施した。また、自由民主党会派所属議員もそれぞれ積極的に調査・研究を行い、本会議・委員会などで質問や提言により、県勢発展に取り組んだ。

合同研修会の概要は以下のとおりであります。

★令和5年6月19日～20日（京都府）

- 丹後一宮元伊勢龍神社視察、調査
- 海上自衛隊舞鶴地方総監部にて、視察調査及び意見交換
- 海軍記念館視察、調査
- 舞鶴引揚記念館視察、調査

★令和5年7月24日～25日（東京都）

- 林活議連全国連絡会議令和5年度定時総会に参加、調査
- 地方制度研究会研修会（「少子化対策」「自治体GX」）に参加、調査

★令和5年7月28日～29日（愛媛県）

- 四国4県観光振興議員連盟講演会、同議連総会、四国公共交通議員連盟総会、森林・林業・林産業活性化促進地方議員連盟四国地方連絡会議定時総会に出席、調査

★令和5年8月30日（東京都）

- 四国新幹線整備促進期成会第5回東京大会に出席、調査

★令和5年11月16日～17日 (東京都)

○全国みかん生産県議会議員対策協議会総会・情報交換会及び意見交換会に出席、調査

★令和5年11月18日～19日 (宮城県)

○全国日台国際交流大会 日台交流サミット in 仙台に参加、日本と台湾との友好関係強化等について意見交換

★令和5年11月20日～21日 (愛媛県)

○講演会(持続可能な観光街づくり「JSTS-D/Green Destinations」について)に出席、調査

○古民家再生ホテル等視察、調査

○令和5年度四国観光議員連盟 第2回役員会及び意見交換会に出席、調査

★令和5年11月22日～23日 (東京都)

○四国公共交通議員連盟による国への要望活動

★令和6年1月18日～20日 (石川県・大阪府)

○令和6年能登半島地震被災地(金沢市内灘町・羽咋市)視察、調査

○近江町市場視察、調査

○在大阪・神戸インド総領事館にてインド・高知の交流について意見交換

○大阪観光局にて高知県との連携事業を含む大阪観光局の取り組みについて意見交換

○高知県大阪事務所・高知県地産外商公社大阪事業部と意見交換

○関西・大阪万博建設地視察、調査(コスモタワー展望台)

調査研究活動実績

1. 新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴う影響についての調査研究
2. 産業振興計画推進のための調査研究
3. 日本一の健康長寿県構想についての調査研究
4. 教育行政についての調査研究
5. 観光振興についての調査研究
6. 南海トラフ地震対策についての調査研究
7. 財政問題についての調査研究
8. 農林水産業振興についての調査研究
9. 行財政改革についての調査研究
10. 新エネルギー対策についての調査研究
11. 公共事業についての調査研究
12. 中山間地域対策についての調査研究
13. 雇用問題についての調査研究
14. 国の地方創生に関する調査研究
15. 安全な町づくりについての調査研究
16. 移住対策についての調査研究
17. その他県政全般の課題に関する調査研究
18. 少子化・人口減少対策についての調査研究
19. 公共交通の維持に関する調査研究

広報活動では、会期ごとに県政レポートを発行し、広く県民に議会の情報公開について取り組んだ。